

聖香油のミサ

日時 4月3日(火)
午前10時30分
場所 浦上教会

司祭はもちろん、多くの信徒と修道者の参加をお願いいたします。

発行所 カトリック長崎大司教区 広報委員会
中田 輝次
〒852-8113 長崎市上野町10-34
カトリックセンター内
TEL 095(843)3869 FAX 095(843)3417
郵便振替番号 01880-5-2699
カトリック長崎大司教区ホームページ
http://www.nagasaki.catholic.jp
印刷所 株式会社 藤木博英社
〒850-0852 長崎市万屋町5-13
TEL 095(821)2146 FAX 095(821)2148



4月・教皇さまの意向のために祈りましょう

- ①一般の意向：聖性への普遍的要請
- ②宣教の意向：司祭と奉獻生活者への召命
- ③日本教会の意向：神のことばを宣べ伝える

江袋教会復元に向けて

「復元基金」の口座開設

長崎大司教区は、2月12日漏電のために焼失した江袋教会(新上五島町・仲知小教区巡回教会)の復元に向けて動き出すことになった。教会復元のためには、資金と十分な調査が必要になる。3月15日長崎大司教区は各報道機関に「江袋教会復元基金」の口座を開設したことを知らせた。

江袋教会 復元へ

ご支援を
お願いいたします!

「復元基金」へのご協力をお願い

12月6日に火災、以後火災の復元活動の準備を進めてきた江袋教会が、本年2月12日、漏電のため焼失しました。誠に心痛むことですが、焼失の惨状と悲しみをともにしながらも、これからは復元に向け、懸命に努力していく所存です。江袋教会の復興のため、復元基金の口座を開設いたしました。一日も早い復元が実現できますよう、皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

カトリック長崎大司教区 大司教 高見 三明

銀行名	カ行銀行 浦上支店
口座番号	普通 1503310
加入者名	宗教法人カトリック長崎大司教区「江袋教会復元基金」 代表 高見 三明

●経費払込
口座番号 01720-8-97471
加入者名 宗教法人カトリック長崎大司教区「江袋教会復元基金」

問合せ先 長崎市上野町10-34 カトリックセンター TEL 095-846-4010 FAX 095-846-4013

主キリストはすべての人の救い主

大司教 高見 三明



主キリストのご復活のお慶びを申し上げます。いのちをかけて信仰を貫いた殉教者たちのことを思い、パリ外国宣教会司祭たちの献身的な働きと本教区の邦人司教区としての歩みを振り返るとき、復活し今も共にいてくださるキリストに従って生活し、キリストを人々に証しするよう迫られます。

1 イスラエルの選びは新しい人類創造のため

イスラエル人は、新しい人類の核となるために神の民として選ばれました(創世記12・1-3)。その神との契約のしるしが割礼でした(同17・9-14)。しかし、彼らは、割礼を受けていない人々を異邦人と呼び、汚れた者を見なし、忌み嫌いました(エゼキエル44・7-9)。この態度はイエス時代にも見られました(ヨハネ18・28)。その一方で、すでに預言者時代に、体の割礼ではなく、心の割礼すなわち悪を捨てて神と兄弟を愛することこそが大切であると教えられていました(申命記10・12-22、30・6、エレミヤ4・4)。また、いつか諸国民がエルサレムへ向かい集う日(イザヤ2・2-3)、イスラエルが敵対する異教の国エジプトやアッシリアとともに主を礼拝する日が来ると預言されていました(同19・16-25)。

2 キリストはすべての人の救い主

その日はイエスの到来とともに訪れました。事実、イエスは「異邦人」の地ガリラヤで生活され、そこから宣教を始められました(マタイ4・12-17)。イエスは異邦人に神とかわる生き方を教え、彼らの望みをかなえる救い主でした(同12・15-21参照)。イエスが、まずイスラエルのために遣わされていると表明されたのは事実です(同15・24)。しかし、聴衆の中には多くの異邦人がいたし(マルコ3・7-8、ルカ6・17)、イエスは彼らに対する深い理解と愛を示されました。たとえば、異邦人だった百人隊長の信仰をイスラエル人の中にはないほどの信仰だとほめ、異邦人が永遠の救いを得ると話した後、彼の信仰に込められた病気の息子を癒やされました(マタイ8・5-13、ルカ7・1-10)。ティルスとシドン地方の異邦人女性に対してもその信仰をほめて、彼女の願いを聞き入れました(マタイ15・21-28)。異邦人の都ニネベの人々の回心(マタイ12・41)、サレプタの未亡人の信仰(ルカ4・25-26)、預言者エリシャによるシリアの司令官ナアマンの癒やし(同4・27)、善いサマリヤ人のたとえ(同10・25-37)などについて話されました。こうしてイエスは、ご自

大司教区 県指定の文化財に

長崎県教育委員会は3月2日、新上五島町の大曾教会(写真など5件を)県有形文化財に指定した。同教会は旧新魚目町出身の大工棟梁・鉄川与助の設計・施工による、れんが造りの教会で、先に文化庁に共同提案された「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の追加提案も検討されている。県指定の有形文化財の教会(巡回)は出津大野、堂崎、旧野首、江上、宝亀に続き、7件目。



人事異動・任命

4月

▼教区
村中 司 長与主任(佐世保地区長・三浦町主任)
三村 誠一 佐世保地区長・相浦主任
萩原 功 香焼主任(長与主任)
阿野 武仁 三浦町主任(島原主任)
川上 忠秋 浅子主任(曾根主任)
長谷 功 曾根主任(平戸口主任)
下口 勲 平戸口主任(深堀主任)

諸岡 清美 大浦天主堂司祭館(香焼主任)
古巣 馨 大司教館・法務代理(サバティカル)
山田 聡 仲知主任(浅子主任)
高野 治 大分教区派遣・大分主任(仲知主任)
中村 倫明 植松主任(福岡サン・スルピス大神学院)
福島 光明 大野主任(木鉢主任)
中浜 敬司 研修 マニラ(研修 アメリカ)
紙崎 新一 深堀主任(大野主任)
平本 義和 木鉢主任(植松主任)
葛嶋 秀信 島原主任・副法務代理(大司教館・法務代理)
前田 達也 ローマ留学(青方助任)
汐留 義和 青方助任(浦上助任)
谷脇誠一郎 浦上助任(新司祭)
▼マリア会
池田 紀行 サバティカル(小ヶ倉主任)
末吉 克久 小ヶ倉共同体(海星修道院)
高田 裕和 小ヶ倉主任(東京・暁星学園)
▼神言会
フィリップ・マツテユ 名古屋・日本管区センター(西町助任)
アルヴァ・レジナルド 名古屋・南山教会(西町助任)

分の死と復活の後彼らが救われるようになることを予告されたのです。
イエスは、その異邦人にユダヤ人によって渡されて殺されますが、3日目に復活しました(同18・32-33)。その結果ユダヤ人と異邦人の間の敵意が滅ばされた(エフエソ2・14-16)ので、異邦人も神のことばを受け入れ、聖霊を注がれて、罪の赦しと救いの恵みを受けることができるようになりました(使徒言行録13・48、15・7-11)。神はユダヤ人だけの神ではなく異邦人の神でもあり(ローマ3・29)、主を信じる者は誰でも救われるのです(同10・12-13)。従って、洗礼によってキリストの死と復活にあずかるキリスト者の間には、隔ての区別はなくなり(ガラテヤ3・26-29、コロサイ3・11)、割礼ではなく「愛の実践を伴う信仰こそ大切なのです」(ガラテヤ5・6)。

3 すべての人にキリストを証しする

ところで、たとえ何代も続いたカトリック信者であっても、最初に洗礼を受けた先祖は異邦人だったのです。だから、わたしたちは、おごることなく、むしろ信仰の恵みによって救われたこと(エフエソ2・8)を感謝しつつ、キリストを信じていない人々のことを理解すると同時に、彼らも信仰によって神に従うようになるため働きかけなければなりません(ローマ1・5参照)。第2バチカン公会議は次のように教えています。「カトリック教会は、これら諸宗教の中に見いだされる真実で尊いものを何も排斥しない。これらの諸宗教の行動と生活の様式、戒律と教義を、まじめな尊敬の念をもって考察する。それらは、教会が保持し、提示するものとは多くの点で異なっているが、すべての人を照らす真理の光線を示すこともまれではない。しかし、教会はキリストを告げているし、また絶えず告げなければならない。『道、真理、生命』(ヨハネ14・6)であるキリストにおいて、人は宗教生活の充満を見だし、キリストにおいて神は万物を自分と和睦させた。したがって、教会は自分の子らに対して、キリスト教の信仰と生活を証明しながら、賢慮と愛をもって、他の諸宗教の信奉者との話し合いと協力を通して、かれらのもとに見いだされる精神的、道徳的富および社会的、文化的価値を認め、保存し、さらに促進するよう勧告する。』(『キリスト教以外の諸宗教に対する教会の態度についての宣言』2番) また「教会は、民族や人種、身分や宗教の違いのために行われるすべての差別や圧迫を、キリストの精神に反するものとして退ける。』(同5番) 結局、「キリストは、限らない愛をもって、すべての人が救いを得よう、すべての人の罪のために、苦難と死をすすんで受けた。したがって、キリストの十字架を神の普遍的な愛のしるしとして、また、あらゆる恩恵の泉として告げることが、宣教する教会の務めなのである。』(同4番)ですから、信徒はキリストの精神を世に広め、『教会憲章』38番、修道者は信者でない人々にもキリストを示さなければなりません(同46番)。司教と司祭は、キリストを救い主と認めていない人々も自分に委ねられていると考えるべきです(『教会憲章』27番、「司祭の役務と生活に関する教令」9番)。

ほしめず

ある修道院の姉妹の皆さんを久しぶりに訪ねてみた。10年以上ご無沙汰していたのに、変わらない態度で面会を喜んでくれた。積もる話をひとしきりして、小さなお願いがありますと最後に切り出すと「何か、祈ってほしいことがあるのですか」と先に聞かれた。用件は別にあったのだが、帰りの道で考えさせられた▼修道院の姉妹たちは、確かに「祈りで協力したい」「祈りで、必要としている力を貸したい」と申し出たのだと思う。それは小さな出来事だったけれども、置かれている状況を一しよに考え、ある時はいつしよに悩み、心を痛めることが、離れていても可能なのだということを教えてくれた。あの時から姉妹たちは、片時も忘れずに祈ってくれているに違いない▼祈りを通じて教区の神の民の力を結集することは可能である。可能と言うよりも、教区民が祈りで結集した力は計り知れないと言いたい。そこで、教区一丸となって実現を目指している「188殉教者の列福」のために、ぜひ力を貸していただきたい。また江袋教会は復元に向けて動き出すので、祈りで後押しをしていただきたい▼そしてもう1つ、教区内には今この時にも命の危機にさしかかっている子供、青年、壮年、高齢者がいる。彼らも祈りを必要としている。どうか教区民皆で、力を結集し「みこころが行われますように」と心を合わせて祈ってほしい。

復活節第2主日は 「主のいつくしみの主日」

この日はヨハネ・パウロ2世教皇が亡くなる直前に定めた主日です。主のいつくしみを思い、感謝する日としましょう。

2007年度 教区典礼委員会主催研修会日程

- 「初聖体の典礼」
4月22日(日) 13:30~16:30 長崎・純心幼稚園
入信の秘跡である初聖体のよりよい典礼的表現を目指す。
「生け花による典礼表現」
6月17日(日) 13:00~15:30 浦頭教会
9月9日(日) 13:30~16:00 田平教会
聖堂の生け花のあり方を典礼の要素から探る。
「ことばの典礼に奉仕する」(全2回)
12月9日(日) 13:00~17:00 俵町教会
1月20日(日) 13:00~17:00 〃
ことばの典礼の奉仕について、典礼の原則と朗読の技術を学ぶ。
「復活祭を準備する」
2月17日(日) 13:00~17:00 青方教会
聖週間の典礼を中心に、原則と意味、留意点を学ぶ。

【申込み・問合せ】

長崎教区典礼委員会研修会事務局
TEL 0956-75-0688/FAX 0956-75-0731
【典礼研修会案内用ブログ(非公式)開設のお知らせ】
<http://ngstenrei.exblog.jp/>

「よきおとずれ」誌に掲載できなかった情報についても補足されています。

第5回「聖書愛読マラソン大会」のご案内

- 次の4コースからお選びください(複数参加可)。
 - 新約聖書通読
 - 旧約聖書通読
 - マタイ福音書写聖(毛筆手本により写聖)
 - ルカ福音書写聖(毛筆手本により写聖)
- 申込受付 2007年4月から受付
- 実施期間 2007年4月8日(復活の主日)~12月25日(降誕の主日)
- 対象 長崎教区全信者
- 参加申込 申込ハガキに必要事項を記載し、個人別または小教区でまとめて郵送してください。他教区の方も参加受け付けます。
- 参加費用 無料
- 完走連絡 完走連絡ハガキでご連絡ください。
- 表彰 完走連絡をいただいたハガキの中から、抽選にて表彰をいたします。

主催：長崎教区評議会聖書愛読マラソン大会実行委員会

眠らせたままでお持ちの方へ

「**たののぼり**」をお譲りください



長崎南山幼稚園

〒852-8044 長崎市音無町9番34号
☎095(844)2978

連載 殉教者から信仰の原点を学ぶ①

188殉教者から現代に生きる信仰を学ぶシリーズ。第1回は中浦ジュリアン神父について。

旧西海町中浦郷の民家と畑の中に、中浦ジュリアン神父を記念する公園が、ひっそりと造られています。今では、ほとんどカトリック信者のいないこの地で生まれた事の不思議さを感じずにはいられない。

「私は、ローマに行つた中浦ジュリアン神父である」と叫びながら西坂で穴吊りの刑により殉教された神父は、誰もが知っている遣欧使節として

田平教会信徒会館 菅原妙子

高見大司教、ワシントンで日本の平和憲法をアピール

高見大司教は、全米のキリスト教諸教会による政府への陳情週間(3月9日~12日)に合わせ、日本カトリック社会司教委員会委員長として、日本女子修道会総長菅区長会会長シスター弘田しずえとともに米国の首都ワシントンを訪れた。3月12日~14日、上下両院議員の補佐官らと

人々とサモア代表の下院議員、前ワシントン大司教マツカリック枢機卿と現ウエル大司教、さらに米国司教協議会社会情勢と世界平和局および国際正義と平和事務局の担当者らと会話し、日本の憲法九条を守ることに日本のみならずアジアや世界平和のために重要であることについて説

田平教会信徒会館 新会館の落成式挙行

田平教会(平戸市田平町・鳥山邦夫主任司祭)では、2月24日、晴天に恵まれて、新信徒会館落成式が盛大に挙行された。

高見大司教司式の祝福式の後、テープカット、4千袋のもちまき行事、そして祝賀会が行われた。

落成式は、平戸地区の司祭団・各教会信徒代表者、田平教会出身の聖職者および平戸市長、来賓関係者ならびに地元信徒老若男女ら合計300人を超す参加者でにぎわった。

新会館は、旧会館老朽化により、約5年程前から計画が始まったもので、木造・陶器瓦ぶき・一部2階建て・延床面積約549平方メートル(約166坪)で、約150人収容のホールを備え、今後地域の活動拠点としても利用できる。

建設に際しては、田平教会内外から多数の支援を受け、関係当事者一同感激を新たにしている。

「祈りの一日」ともに祈る日々は、実生活や問題を振り返り、静かに祈りたい、静かな時間を持ちたいと思う方はどなたでも(信徒、一般の方も問いません)自由に参加できるものです。

●祈りの一日 ①4月21日(日) ②5月1日(火) 9時50分~15時半
●ともに祈る日々 ①4月4日(水) ②4月21日(日) ③5月12日(日) ④5月17日(金) ⑤5月22日(水) ⑥5月27日(日) ⑦6月3日(土) ⑧6月10日(土) ⑨6月17日(土) ⑩6月24日(土) ⑪6月30日(土) ⑫7月7日(土) ⑬7月14日(土) ⑭7月21日(土) ⑮7月28日(土) ⑯8月4日(土) ⑰8月11日(土) ⑱8月18日(土) ⑲8月25日(土) ⑳9月1日(土) ㉑9月8日(土) ㉒9月15日(土) ㉓9月22日(土) ㉔9月29日(土) ㉕10月6日(土) ㉖10月13日(土) ㉗10月20日(土) ㉘10月27日(土) ㉙11月3日(土) ㉚11月10日(土) ㉛11月17日(土) ㉜11月24日(土) ㉝12月1日(土) ㉞12月8日(土) ㉟12月15日(土) ㊱12月22日(土) ㊲12月29日(土) ㊳1月5日(土) ㊴1月12日(土) ㊵1月19日(土) ㊶1月26日(土) ㊷2月2日(土) ㊸2月9日(土) ㊹2月16日(土) ㊺2月23日(土) ㊻2月29日(土) ㊼3月6日(土) ㊽3月13日(土) ㊾3月20日(土) ㊿3月27日(土) ㊰4月3日(土) ㊱4月10日(土) ㊲4月17日(土) ㊳4月24日(土) ㊴4月30日(土) ㊵5月7日(土) ㊶5月14日(土) ㊷5月21日(土) ㊸5月28日(土) ㊹6月4日(土) ㊺6月11日(土) ㊻6月18日(土) ㊼6月25日(土) ㊽7月2日(土) ㊾7月9日(土) ㊿7月16日(土) ㊰7月23日(土) ㊱7月30日(土) ㊲8月6日(土) ㊳8月13日(土) ㊴8月20日(土) ㊵8月27日(土) ㊶9月3日(土) ㊷9月10日(土) ㊸9月17日(土) ㊹9月24日(土) ㊺10月1日(土) ㊻10月8日(土) ㊼10月15日(土) ㊽10月22日(土) ㊾10月29日(土) ㊿11月5日(土) ㊰11月12日(土) ㊱11月19日(土) ㊲11月26日(土) ㊳12月3日(土) ㊴12月10日(土) ㊵12月17日(土) ㊶12月24日(土) ㊷12月31日(土) ㊸1月7日(土) ㊹1月14日(土) ㊺1月21日(土) ㊻1月28日(土) ㊼2月4日(土) ㊽2月11日(土) ㊾2月18日(土) ㊿2月25日(土) ㊰3月3日(土) ㊱3月10日(土) ㊲3月17日(土) ㊳3月24日(土) ㊴3月31日(土) ㊵4月7日(土) ㊶4月14日(土) ㊷4月21日(土) ㊸4月28日(土) ㊹5月5日(土) ㊺5月12日(土) ㊻5月19日(土) ㊼5月26日(土) ㊽6月2日(土) ㊾6月9日(土) ㊿6月16日(土) ㊰6月23日(土) ㊱6月30日(土) ㊲7月7日(土) ㊳7月14日(土) ㊴7月21日(土) ㊵7月28日(土) ㊶8月4日(土) ㊷8月11日(土) ㊸8月18日(土) ㊹8月25日(土) ㊺9月1日(土) ㊻9月8日(土) ㊼9月15日(土) ㊽9月22日(土) ㊾9月29日(土) ㊿10月6日(土) ㊰10月13日(土) ㊱10月20日(土) ㊲10月27日(土) ㊳11月3日(土) ㊴11月10日(土) ㊵11月17日(土) ㊶11月24日(土) ㊷12月1日(土) ㊸12月8日(土) ㊹12月15日(土) ㊺12月22日(土) ㊻12月29日(土) ㊼1月5日(土) ㊽1月12日(土) ㊾1月19日(土) ㊿1月26日(土) ㊰2月2日(土) ㊱2月9日(土) ㊲2月16日(土) ㊳2月23日(土) ㊴2月29日(土) ㊵3月6日(土) ㊶3月13日(土) ㊷3月20日(土) ㊸3月27日(土) ㊹4月3日(土) ㊺4月10日(土) ㊻4月17日(土) ㊼4月24日(土) ㊽4月30日(土) ㊾5月7日(土) ㊿5月14日(土) ㊰5月21日(土) ㊱5月28日(土) ㊲6月4日(土) ㊳6月11日(土) ㊴6月18日(土) ㊵6月25日(土) ㊾7月2日(土) ㊿7月9日(土) ㊰7月16日(土) ㊱7月23日(土) ㊲7月30日(土) ㊳8月6日(土) ㊴8月13日(土) ㊵8月20日(土) ㊶8月27日(土) ㊷9月3日(土) ㊸9月10日(土) ㊹9月17日(土) ㊺9月24日(土) ㊻9月30日(土) ㊼10月7日(土) ㊽10月14日(土) ㊾10月21日(土) ㊿10月28日(土) ㊰11月4日(土) ㊱11月11日(土) ㊲11月18日(土) ㊳11月25日(土) ㊴12月2日(土) ㊵12月9日(土) ㊶12月16日(土) ㊷12月23日(土) ㊸12月30日(土) ㊹1月6日(土) ㊺1月13日(土) ㊻1月20日(土) ㊼1月27日(土) ㊽2月3日(土) ㊾2月10日(土) ㊿2月17日(土) ㊰2月24日(土) ㊱3月2日(土) ㊲3月9日(土) ㊳3月16日(土) ㊴3月23日(土) ㊵3月30日(土) ㊶4月6日(土) ㊷4月13日(土) ㊸4月20日(土) ㊹4月27日(土) ㊺5月4日(土) ㊻5月11日(土) ㊼5月18日(土) ㊽5月25日(土) ㊾6月1日(土) ㊿6月8日(土) ㊰6月15日(土) ㊱6月22日(土) ㊲6月29日(土) ㊳7月6日(土) ㊴7月13日(土) ㊵7月20日(土) ㊶7月27日(土) ㊷8月3日(土) ㊸8月10日(土) ㊹8月17日(土) ㊺8月24日(土) ㊻8月31日(土) ㊼9月7日(土) ㊽9月14日(土) ㊾9月21日(土) ㊿9月28日(土) ㊰10月5日(土) ㊱10月12日(土) ㊲10月19日(土) ㊳10月26日(土) ㊴11月2日(土) ㊵11月9日(土) ㊶11月16日(土) ㊷11月23日(土) ㊸11月30日(土) ㊹12月7日(土) ㊺12月14日(土) ㊻12月21日(土) ㊼12月28日(土) ㊽1月4日(土) ㊾1月11日(土) ㊿1月18日(土) ㊰1月25日(土) ㊱2月1日(土) ㊲2月8日(土) ㊳2月15日(土) ㊴2月22日(土) ㊵2月29日(土) ㊶3月6日(土) ㊷3月13日(土) ㊸3月20日(土) ㊹3月27日(土) ㊺4月3日(土) ㊻4月10日(土) ㊼4月17日(土) ㊽4月24日(土) ㊾4月30日(土) ㊿5月7日(土) ㊰5月14日(土) ㊱5月21日(土) ㊲5月28日(土) ㊳6月4日(土) ㊴6月11日(土) ㊵6月18日(土) ㊶6月25日(土) ㊷7月2日(土) ㊸7月9日(土) ㊹7月16日(土) ㊺7月23日(土) ㊻7月30日(土) ㊼8月6日(土) ㊽8月13日(土) ㊾8月20日(土) ㊿8月27日(土) ㊰9月3日(土) ㊱9月10日(土) ㊲9月17日(土) ㊳9月24日(土) ㊴9月30日(土) ㊵10月7日(土) ㊶10月14日(土) ㊷10月21日(土) ㊸10月28日(土) ㊹11月4日(土) ㊺11月11日(土) ㊻11月18日(土) ㊼11月25日(土) ㊽12月2日(土) ㊾12月9日(土) ㊿12月16日(土) ㊰12月23日(土) ㊱12月30日(土) ㊲1月6日(土) ㊳1月13日(土) ㊴1月20日(土) ㊵1月27日(土) ㊶2月3日(土) ㊷2月10日(土) ㊸2月17日(土) ㊹2月24日(土) ㊺3月2日(土) ㊻3月9日(土) ㊼3月16日(土) ㊽3月23日(土) ㊾3月30日(土) ㊿4月6日(土) ㊰4月13日(土) ㊱4月20日(土) ㊲4月27日(土) ㊳5月4日(土) ㊴5月11日(土) ㊵5月18日(土) ㊶5月25日(土) ㊷6月1日(土) ㊸6月8日(土) ㊹6月15日(土) ㊺6月22日(土) ㊻6月29日(土) ㊼7月6日(土) ㊽7月13日(土) ㊾7月20日(土) ㊿7月27日(土) ㊰8月3日(土) ㊱8月10日(土) ㊲8月17日(土) ㊳8月24日(土) ㊴8月31日(土) ㊵9月7日(土) ㊶9月14日(土) ㊷9月21日(土) ㊸9月28日(土) ㊹10月5日(土) ㊺10月12日(土) ㊻10月19日(土) ㊼10月26日(土) ㊽11月2日(土) ㊾11月9日(土) ㊿11月16日(土) ㊰11月23日(土) ㊱11月30日(土) ㊲12月7日(土) ㊳12月14日(土) ㊴12月21日(土) ㊵12月28日(土) ㊶1月4日(土) ㊷1月11日(土) ㊸1月18日(土) ㊹1月25日(土) ㊺2月1日(土) ㊻2月8日(土) ㊼2月15日(土) ㊽2月22日(土) ㊾2月29日(土) ㊿3月6日(土) ㊰3月13日(土) ㊱3月20日(土) ㊲3月27日(土) ㊳4月3日(土) ㊴4月10日(土) ㊵4月17日(土) ㊶4月24日(土) ㊷4月30日(土) ㊸5月7日(土) ㊹5月14日(土) ㊺5月21日(土) ㊻5月28日(土) ㊼6月4日(土) ㊽6月11日(土) ㊾6月18日(土) ㊿6月25日(土) ㊰7月2日(土) ㊱7月9日(土) ㊲7月16日(土) ㊳7月23日(土) ㊴7月30日(土) ㊵8月6日(土) ㊶8月13日(土) ㊷8月20日(土) ㊸8月27日(土) ㊹9月3日(土) ㊺9月10日(土) ㊻9月17日(土) ㊼9月24日(土) ㊽9月30日(土) ㊾10月7日(土) ㊿10月14日(土) ㊰10月21日(土) ㊱10月28日(土) ㊲11月4日(土) ㊳11月11日(土) ㊴11月18日(土) ㊵11月25日(土) ㊶12月2日(土) ㊷12月9日(土) ㊸12月16日(土) ㊹12月23日(土) ㊺12月30日(土) ㊻1月6日(土) ㊼1月13日(土) ㊽1月20日(土) ㊾1月27日(土) ㊿2月3日(土) ㊰2月10日(土) ㊱2月17日(土) ㊲2月24日(土) ㊳3月2日(土) ㊴3月9日(土) ㊵3月16日(土) ㊶3月23日(土) ㊷3月30日(土) ㊸4月6日(土) ㊹4月13日(土) ㊺4月20日(土) ㊻4月27日(土) ㊼5月4日(土) ㊽5月11日(土) ㊾5月18日(土) ㊿5月25日(土) ㊰6月1日(土) ㊱6月8日(土) ㊲6月15日(土) ㊳6月22日(土) ㊴6月29日(土) ㊵7月6日(土) ㊶7月13日(土) ㊷7月20日(土) ㊸7月27日(土) ㊹8月3日(土) ㊺8月10日(土) ㊻8月17日(土) ㊼8月24日(土) ㊽8月31日(土) ㊾9月7日(土) ㊿9月14日(土) ㊰9月21日(土) ㊱9月28日(土) ㊲10月5日(土) ㊳10月12日(土) ㊴10月19日(土) ㊵10月26日(土) ㊶11月2日(土) ㊷11月9日(土) ㊸11月16日(土) ㊹11月23日(土) ㊺11月30日(土) ㊻12月7日(土) ㊼12月14日(土) ㊽12月21日(土) ㊾12月28日(土) ㊿1月4日(土) ㊰1月11日(土) ㊱1月18日(土) ㊲1月25日(土) ㊳2月1日(土) ㊴2月8日(土) ㊵2月15日(土) ㊶2月22日(土) ㊷2月29日(土) ㊸3月6日(土) ㊹3月13日(土) ㊺3月20日(土) ㊻3月27日(土) ㊼4月3日(土) ㊽4月10日(土) ㊾4月17日(土) ㊿4月24日(土) ㊰4月30日(土) ㊱5月7日(土) ㊲5月14日(土) ㊳5月21日(土) ㊴5月28日(土) ㊵6月4日(土) ㊶6月11日(土) ㊷6月18日(土) ㊸6月25日(土) ㊹6月30日(土) ㊺7月7日(土) ㊻7月14日(土) ㊼7月21日(土) ㊽7月28日(土) ㊾8月4日(土) ㊿8月11日(土) ㊰8月18日(土) ㊱8月25日(土) ㊲8月31日(土) ㊳9月7日(土) ㊴9月14日(土) ㊵9月21日(土) ㊶9月28日(土) ㊷10月5日(土) ㊸10月12日(土) ㊹10月19日(土) ㊺10月26日(土) ㊻11月2日(土) ㊼11月9日(土) ㊽11月16日(土) ㊾11月23日(土) ㊿11月30日(土) ㊰12月7日(土) ㊱12月14日(土) ㊲12月21日(土) ㊳12月28日(土) ㊴1月4日(土) ㊵1月11日(土) ㊶1月18日(土) ㊷1月25日(土) ㊸2月1日(土) ㊹2月8日(土) ㊺2月15日(土) ㊻2月22日(土) ㊼2月29日(土) ㊽3月6日(土) ㊾3月13日(土) ㊿3月20日(土) ㊰3月27日(土) ㊱4月3日(土) ㊲4月10日(土) ㊳4月17日(土) ㊴4月24日(土) ㊵4月30日(土) ㊶5月7日(土) ㊷5月14日(土) ㊸5月21日(土) ㊹5月28日(土) ㊺6月4日(土) ㊻6月11日(土) ㊼6月18日(土) ㊽6月25日(土) ㊾7月2日(土) ㊿7月9日(土) ㊰7月16日(土) ㊱7月23日(土) ㊲7月30日(土) ㊳8月6日(土) ㊴8月13日(土) ㊵8月20日(土) ㊶8月27日(土) ㊷9月3日(土) ㊸9月10日(土) ㊹9月17日(土) ㊺9月24日(土) ㊻9月30日(土) ㊼10月7日(土) ㊽10月14日(土) ㊾10月21日(土) ㊿10月28日(土) ㊰11月4日(土) ㊱11月11日(土) ㊲11月18日(土) ㊳11月25日(土) ㊴12月2日(土) ㊵12月9日(土) ㊶12月16日(土) ㊷12月23日(土) ㊸12月30日(土) ㊹1月6日(土) ㊺1月13日(土) ㊻1月20日(土) ㊼1月27日(土) ㊽2月3日(土) ㊾2月10日(土) ㊿2月17日(土) ㊰2月24日(土) ㊱3月2日(土) ㊲3月9日(土) ㊳3月16日(土) ㊴3月23日(土) ㊵3月30日(土) ㊶4月6日(土) ㊷4月13日(土) ㊸4月20日(土) ㊹4月27日(土) ㊺5月4日(土) ㊻5月11日(土) ㊼5月18日(土) ㊽5月25日(土) ㊾6月1日(土) ㊿6月8日(土) ㊰6月15日(土) ㊱6月22日(土) ㊲6月29日(土) ㊳7月6日(土) ㊴7月13日(土) ㊵7月20日(土) ㊶7月27日(土) ㊷8月3日(土) ㊸8月10日(土) ㊹8月17日(土) ㊺8月24日(土) ㊻8月31日(土) ㊼9月7日(土) ㊽9月14日(土) ㊾9月21日(土) ㊿9月28日(土) ㊰10月5日(土) ㊱10月12日(土) ㊲10月19日(土) ㊳10月26日(土) ㊴11月2日(土) ㊵11月9日(土) ㊶11月16日(土) ㊷11月23日(土) ㊸11月30日(土) ㊹12月7日(土) ㊺12月14日(土) ㊻12月21日(土) ㊼12月28日(土) ㊽1月4日(土) ㊾1月11日(土) ㊿1月18日(土) ㊰1月25日(土) ㊱2月1日(土) ㊲2月8日(土) ㊳2月15日(土) ㊴2月22日(土) ㊵2月29日(土) ㊶3月6日(土) ㊷3月13日(土) ㊸3月20日(土) ㊹3月27日(土) ㊺4月3日(土) ㊻4月10日(土) ㊼4月17日(土) ㊽4月24日(土) ㊾4月30日(土) ㊿5月7日(土) ㊰5月14日(土) ㊱5月21日(土) ㊲5月28日(土) ㊳6月4日(土) ㊴6月11日(土) ㊵6月18日(土) ㊶6月25日(土) ㊷6月30日(土) ㊸7月7日(土) ㊹7月14日(土) ㊺7月21日(土) ㊻7月28日(土) ㊼8月4日(土) ㊽8月11日(土) ㊾8月18日(土) ㊿8月25日(土) ㊰8月31日(土) ㊱9月7日(土) ㊲9月14日(土) ㊳9月21日(土) ㊴9月28日(土) ㊵10月5日(土) ㊶10月12日(土) ㊷10月19日(土) ㊸10月26日(土) ㊹11月2日(土) ㊺11月9日(土) ㊻11月16日(土) ㊼11月23日(土) ㊽11月30日(土) ㊾12月7日(土) ㊿12月14日(土) ㊰12月21日(土) ㊱12月28日(土) ㊲1月4日(土) ㊳1月11日(土) ㊴1月18日(土) ㊵1月25日(土) ㊶1月31日(土) ㊷2月7日(土) ㊸2月14日(土) ㊹2月21日(土) ㊺2月28日(土) ㊻3月6日(土) ㊼3月13日(土) ㊽3月20日(土) ㊾3月27日(土) ㊿4月3日(土) ㊰4月10日(土) ㊱4月17日(土) ㊲4月24日(土) ㊳4月30日(土) ㊴5月7日(土) ㊵5月14日(土) ㊶5月21日(土) ㊷5月28日(土) ㊸6月4日(土) ㊹6月11日(土) ㊺6月18日(土) ㊻6月25日(土) ㊼6月30日(土) ㊽7月7日(土) ㊾7月14日(土) ㊿7月21日(土) ㊰7月28日(土) ㊱8月4日(土) ㊲8月11日(土) ㊳8月18日(土) ㊴8月25日(土) ㊵8月31日(土) ㊶9月7日(土) ㊷9月14日(土) ㊸9月21日(土) ㊹9月28日(土) ㊺10月5日(土) ㊻10月12日(土) ㊼10月19日(土) ㊽10月26日(土) ㊾11月2日(土) ㊿11月9日(土) ㊰11月16日(土) ㊱11月23日(土) ㊲11月30日(土) ㊳12月7日(土) ㊴12月14日(土) ㊵12月21日(土) ㊶12月28日(土) ㊷1月4日(土) ㊸1月11日(土) ㊹1月18日(土) ㊺1月25日(土) ㊻1月31日(土) ㊼2月7日(土) ㊽2月14日(土) ㊾2月21日(土) ㊿2月28日(土) ㊰3月6日(土) ㊱3月13日(土) ㊲3月20日(土) ㊳3月27日(土) ㊴4月3日(土) ㊵4月10日(土) ㊶4月17日(土) ㊷4月24日(土) ㊸4月30日(土) ㊹5月7日(土) ㊺5月14日(土) ㊻5月21日(土) ㊼5月28日(土) ㊽6月4日(土) ㊾6月11日(土) ㊿6月18日(土) ㊰6月25日(土) ㊱6月30日(土) ㊲7月7日(土) ㊳7月14日(土) ㊴7月21日(土) ㊵7月28日(土) ㊶8月4日(土) ㊷8月11日(土) ㊸8月18日(土) ㊹8月25日(土) ㊺8月31日(土) ㊻9月7日(土) ㊼9月14日(土) ㊽9月21日(土) ㊾9月28日(土) ㊿10月5日(土) ㊰10月12日(土) ㊱10月19日(土) ㊲10月26日(土) ㊳11月2日(土) ㊴11月9日(土) ㊵11月16日(土) ㊶11月23日(土) ㊷11月30日(土) ㊸12月7日(土) ㊹12月14日(土) ㊺12月21日(土) ㊻12月28日(土) ㊼1月4日(土) ㊽1月11日(土) ㊾1月18日(土) ㊿1月25日(土) ㊰1月31日(土) ㊱2月7日(土) ㊲2月14日(土) ㊳2月21日(土) ㊴2月28日(土) ㊵3月6日(土) ㊶3月13日(土) ㊷3月20日(土) ㊸3月27日(土) ㊹4月3日(土) ㊺4月10日(土) ㊻4月17日(土) ㊼4月24日(土) ㊽4月30日(土) ㊾5月7日(土) ㊿5月14日(土) ㊰5月21日(土) ㊱5月28日(土) ㊲6月4日(土) ㊳6月11日(土) ㊴6月18日(土) ㊵6月25日(土) ㊶6月30日(土) ㊷7月7日(土) ㊸7月14日(土) ㊹7月21日(土) ㊺7月28日(土) ㊻8月4日(土) ㊼8月11日(土) ㊽8月18日(土) ㊾8月25日(土) ㊿8月31日(土) ㊰9月7日(土) ㊱9月14日(土) ㊲9月21日(土) ㊳9月28日(土) ㊴10月5日(土) ㊵10月12日(土) ㊶10月19日(土) ㊷10月26日(土) ㊸11月2日(土) ㊹11月9日(土) ㊺11月16日(土) ㊻11月23日(土) ㊼11月30日(土) ㊽12月7日(土) ㊾12月14日(土) ㊿12月21日(土) ㊰12月28日(土) ㊱1月4日(土) ㊲1月11日(土) ㊳1月18日(土) ㊴1月25日(土) ㊵1月31日(土) ㊶2月7日(土) ㊷2月14日(土) ㊸2月21日(土) ㊹2月28日(土) ㊺3月6日(土) ㊻3月13日(土) ㊼3月20日(土) ㊽3月27日(土) ㊾4月3日(土) ㊿4月10日(土) ㊰4月17日(土) ㊱4月24日(土) ㊲4月30日(土) ㊳5月7日(土) ㊴5月

違いが豊かさに (韓国) 第13回日韓学生交流会

2月22日、28日、第13回日韓学生交流会が「神の愛、隣人の愛」をテーマに韓国の清州・大田教区で開催され、18歳から25歳までの青年17人(長崎教区4人)ずつが日韓双方から参加した。日韓学生交流会は、日本と韓国の司教団の間で築こうとしている和解に向けた交流を「学生の間でも」と韓国司教の提案を受けて始められたもの。



交流会前半は2泊3日のホームステイ、韓国の生活、文化、習慣を知る良い体験となった。後半は3泊4日の合宿で、親交を深めるレクリエー

岩永 幸太 (浦上)



私にとって初めての海外交流会。韓国語、英語もほとんど出来ない自分にとって不安があった。だが、韓国側の熱意な歓迎や積極的な姿勢に不安は消え、言語、国籍の壁を超え同じ信者として同じ場所にいるという喜びを感じた。

交流会のテーマ「隣人の愛」を言葉の通じない彼らとの間に確かに感じるものが出来た。来年は長崎が開催地と

市瀬 元樹 (早岐)



全日程素晴らしい体験を通して最終日のミサ。1人ひとり全員で「主の平和」と交わり抱きしめ合った。言葉、人種、歴史、文化、価値観などの違いを超えて人間としての共通の愛と交わりであることを深く確信させるものだった。まさに神さまが人間に

共通して与えてくださった奇跡に触れた瞬間、感情を抑えきれず涙の目からは大粒の涙が止まらなくなりました。それほどに

だり、平和のあいさつでハグ(抱擁すること)の意をした。特に洗足式ではお互いの足を洗い、国が違っても近くに居る幸せを感じた。とても中身の濃い1週間、神さまの愛の中で隣人への愛を思い、学ぶことができた。来年もまた参加したい。

くうれしかった。神さまの愛・隣人の愛というテーマを全身全霊で感じた最高の日韓学生交流会だった。

山脇千鶴佳 (天神)



今回、日韓学生交流会に参加して、みんな同じ仲間だということを感じた。参加前は何かあるか分からずただ参加すると

いう感じだった。韓国では聖地巡礼と独立記念館を訪れ、戦争や迫害の悲惨な事実を知った。ミサでは手をつない

つたが確かにこう言った。「もう死んでしまいたい」。何も言えない、何もしてやれない自分が悔しかった。きつと帰る場所もなさず持つている。

く介護を受けるわが身がつかつたのだらう。ジュンコさんからももらったロザリオは、今でも肌身離さず持つている。

三重野雅俊 (城山)



交流会3日目、老人ホームで日韓生は、ボランティアとして利用者の食事、歯磨きなど手伝った。僕は「ジュンコ」と名

乗る老女と出会った。彼女は日本語で「遠い長崎からありがとう」と僕の手を懸命にさすっていた。だが、次の瞬間、耳を疑

中であまりにききました。それが殉教という大きな証となりました。レンゾ師は、殉教者が

示す家族の絆こそが、今私たちが学ぶべきことであることを提示し、講演を締めくくった。

誓願式

コンベンツアル聖フランシスコ修道会

3月4日(日)午前10時から、長崎市の本河内



出身が終生誓願を、永尾勇修道士・長崎県長与町出身とチャン・ヴァン・ホアイ修道士(ベトナム出身)が有期誓願を宣立した。式には、3人の出身地の熊本、長崎、それに東京在住のベトナム人の友人、知人が多数参列して、誓願を喜び合った。

神学院卒業式

2月28日(水)長崎カトリック神学院卒業式が、司教総代理橋本勲神父の司式により執り行われた。

卒業生は、七種夢斗(水主町小教区)、松下歩夢(曾根小教区)、右松超(大

分教区田野小教区)の3人II写真。



式で、橋本神父は、病床に寝たきりの状態にあっても、ただ司教であるというだけでたくさんの人に喜びを与えることができたある老司教の話

を交え、司教召命の意義深さを考えさせる訓話で、神学生たちを励ました。

ザビエル記念講演 テ・ルカ・レンゾ師

26聖人記念館館長デ・ルカ・レンゾ師(写真)は、188殉教者の特徴の1つとして、15歳以下の子供たちが多くいることが挙げられるが、レンゾ師は、「ガスパル西玄可とその家族」を取り上げながら、家族の絆と殉教と

3月11日、田平教会信徒会館において、平戸地区が3回にわたって計画してきた講演会が最終回を迎えた。講師は、



のかかわりについて語った。「子供に信仰を伝えることが難しいと言われる。しかし、昔の人たちも同じ苦労をして信仰を伝えました。生母では、教会から離れたところに住んでいる信者たちは子供の要理や祈りのためにもう1つの教会を建てることを切望しました。」「だまし

た心変わりしたりする世の中にあつて、決して変わることはない信頼や信仰。これは家族や共同体の

ス・キリストの救いの出たそれは単なる再現ではなく、超越の神秘全体を思い起こしながら、それが今日の私たちにおける救いの出来事を体験する場となることを学んだ。

3月4日(日)教区典礼委員会主催研修会「復活祭を準備する」が長崎市さくら里聖家族教会で行われたII写真。

聖週間の典礼は、イエ

ス・キリストの救いの出たそれは単なる再現ではなく、超越の神秘全体を思い起こしながら、それが今日の私たちにおける救いの出来事を体験する場となることを学んだ。

3月4日、生涯養成委員会・みことば友の会主催の信仰養成講座修了式が、修了者と関係者らの

出席のもとカトリックセンター講堂で行われた。式はみことばの祭儀で進められ、高見大司教は「皆さんは神のみことばを受け止め、さらにはキリストご自身をいろいろな形を通して受け止めてこられたと思います。いくつかの実を結ぶという希望をもって、今までに得たみことばの知識を人々に伝えてください。1人でも多くの人がみことばによって生かされるよう祈りましょう」と語った。修了者には要理

教師2級資格証書が大同会から手渡され、続く「みことば友の会」入会式で、会のシンボルである大ローソクの火から光をもらい、共同体、教会、社会でみことばを宣べ伝える使命がゆだねられたことを確認し、感謝と決意のうちに閉会した。修了者は次の通り。

汐留妙子・山川裕美(けがれなき聖母の騎士聖フランシスコ修道女会)、太田理恵(長崎純心聖母会)、中口光枝(宮崎カリタス修道女会)。

聖書愛読マラソン大会 4月スタート 昨年96人参加

長崎教区評議会「聖書愛読マラソン大会」実行委員会が実施(昨年4月16日、12月25日)した第4回聖書愛読マラソン大会の参加者は、総勢96人のぼった。

大会参加の内訳は、新約聖書35人、旧約聖書28人、ルカ福音書毛筆聖書25人、ヨハネ福音書毛筆

写聖32人、と各コースとも参加者が年々増えている。

第5回大会は4月8日からスタートする。主催者は1人でも多くの信徒が聖書に親しんでほしい、と呼びかけている。5月号から3回に分け、第4回参加者の感想文を何点か紹介する。

信徒発見 記念ミサ

3月17日、信徒発見の記念ミサが大浦天主堂で行われた。1人の司祭と浦上のキリシタンの出会

いから142年が経過した。当時「フランス寺」と呼ばれた天主堂で高



見大司教ほか11人の司祭による共同ミサがさげられ、参加した信者は約250人。浦上のキリシタンを代表して「われらのむね、あなたのむねと同じ」とプッチャン師に打ち明けたイザベリナ杉

日)の式次第を追いながらその意味を考察し、さらにその中で歌われる聖歌を練習しながら理解を深めていった。典礼の理論を具体的に実践しながらその豊かさを体験する研修会となった。

参加者からは「この研修会で学んだことを踏まえて、自分たちの教会でも典礼委員会や聖歌隊の人たちと一緒に、より豊かな聖週間の典礼を実現するために今からその準備に励んでいきたい」とい

メルセデス 城戸 忍修道女 (聖ドミニコ宣教修道女会)



3月1日長崎修道院(長崎・曙町)で急性心筋梗塞のため帰天。74歳。1932年愛媛県伊予市生まれ。

60年終生誓願。06年長崎ロザリオ幼稚園理事長。終生誓願後、35年間にわたって幼児教育に携わり幼稚園園長、修道院長、聖マルチン特別老人ホーム(香川県)の事務局などの務めを通して、多くの人々を洗礼に導く。

祈りの人、人々の救いのために惜しみなく自己をささげ、とくに卒園児である成人者からは霊的母のように慕われていた。葬儀ミサ・告別式は4日稲佐教会で行われた。

「教区の評議員が、参加することによって教区にさらなる活性化をもたらすのでは」。06年度の「小共同体づくり入門講座」は、昨年11月から今年3月までカトリックセンターで10回の講座が開かれたが、冒頭の声は受講者のアンケートの一文。

講座内容は、福音宣教のための小教区の成長、小共同体に生かされた小教区共同体、宣教する共

タイの教区で労力奉仕 ソロモン友の会

長年、奉仕活動が続いている長崎コレジオ。今回も神学生・司祭、一般参加者を含み10人が、3月1日から13日までタイのメナム教区に入り、教会建築などの作業を手伝い関係者に感謝された。

活動は主に教会建築。教会の柱を建てたり、ペンキを塗る作業など慣れない仕事だったが村の人たちと一緒に汗を流した。

また、ミサ後は、村の人たちとの交流、分かち合い、子供たちとの遊ぶ時間もあるなど、

小共同体入門講座終わる

「教区の評議員が、参加することによって教区にさらなる活性化をもたらすのでは」。06年度の「小共同体づくり入門講座」は、昨年11月から今年3月までカトリックセンターで10回の講座が開かれたが、冒頭の声は受講者のアンケートの一文。

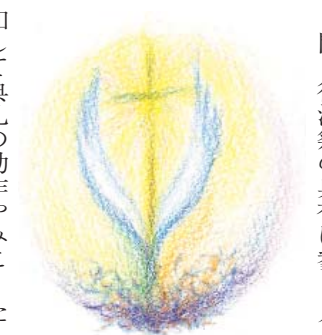
講座内容は、福音宣教のための小教区の成長、小共同体に生かされた小教区共同体、宣教する共

突然、世を去った人々も残された家族に希望のメッセージを送っている。つなぐがっているからです。「過ぎ越し(すぎこし)の神秘」という言葉

みことばにふれて

木口直恵 修道女

加して典礼の動作やみことばに注目すれば理解も深まるでしょう。自然界も過ぎ越しの時を迎え、教会で働いていたころ「主の死と復活」の勉強の始めに戸外で自然観察とスケッチをしまし



「長崎の教会群」が世界の文化遺産候補として暫定リスト入りした勢いに乗って、高速道路交流推進財団が募集した観光資源活用トータルプランに、長崎県観光連盟の提案「長崎巡礼」が最優秀賞(計画実施支援金3千万円)を受賞した。

長崎巡礼

新しい文化の創造
観光連盟の提案、最優秀賞受賞
高速道路交流推進財団

ど、滞在中のボランティア活動は、参加者一同、有意義な体験だったと話す。また、以前、訪問した



長崎3地区

2月25日(日)
長崎大司教館において、長崎3地区(北、中、南)の青年のための黙想会が行われた。当日は78人の青年が参加。テーマ「教会仲間」について黙想し

青年のための黙想会 テーマ「教会仲間」

神父(福岡サン・スルピス大神学院)のユーモアかつ真剣な話には参加者一同熱心に聞き入っていた。青年たちは信仰の大切な価値をあらためて呼び起こさせてもらい、教会には、同じ価値観を持った仲間がいることを再認識した。

3月18日(日)午後2時と6時の2回にわたって、95歳の現役医師日野原明氏の講演会が「豊か

95歳の現役医師 日野原氏講演



長崎巡礼者はこんな光景にも出会う

「長崎の教会群」が世界の文化遺産候補として暫定リスト入りした勢いに乗って、高速道路交流推進財団が募集した観光資源活用トータルプランに、長崎県観光連盟の提案「長崎巡礼」が最優秀賞(計画実施支援金3千万円)を受賞した。

学校なども訪れることができ、衣類、遊具、教会の鐘、ギターなどの援助物資を届け村の人たちに感謝された。

会に出来ないのは仲間不在が大きな原因の1つ。青年たちもやはり共に生きる同志を望んでいることを今回の黙想会で確認できた。



東洋と西洋の哲学・宗教・文化などの研究を通して、命と向き合う人生を探究し続けてきた。その研さんと強い信仰心に

☆みことばを生きる
毎日の福音の友 下巻
山内清海著
「年間主日・週日」と「聖人固有の祝日」についての解説を新たに書き下ろしたものです。

新刊良書

養成、団塊の世代に向けた新しい旅の提案などを計画している。



音楽 江角先生への35年目の手紙 講演 教皇世界平和の日メッセージ

最後はミサの力に励まされ、来年さらに多くの仲間とともに集うことを誓い、黙想会を閉会した。

裏打ちされた話は、聴く者の心をとらえて離さなかった。

中でも、生きとし生けるものの願い「命を大切に生きて生きる」ことを共通理解として、あらゆる宗教人が手を結べば、世界平和構築に貢献できるのではないかとメッセ

「年間主日・週日」と「聖人固有の祝日」についての解説を新たに書き下ろしたものです。

著者の体験による数々のたとえ話も味わ



し曲付け初演した。純心中高校生合唱をバックに独唱する同校教諭松本裕子さんの澄み切った声が会場を包んだ。

講演した山内清海師写真(本メッセージの特長として前回は、カトリックと善意ある人々を対象としたが今回は枠を広げ、世界の指導者にも「人間の人格の尊厳こそ平和の基礎であり中心である」と述べ、現代横行する自殺、中絶、いのちを大切にしない実態を挙げ、「人間は神

砕石・栗石・港湾用捨石一式生産販売

たつみ産業株式会社
西田商事株式会社

代表取締役 ミカエル 西田 寛己
本社 〒857-1166 佐世保市木風町1468番地
TEL (0956) 31-8268

車イスでお墓参り 祈りの丘

小江原車庫前バス停より徒歩3分
夢が丘ニュータウン県道向かい、車50台以上駐車可能

長崎大理石 (TEL) 095-839-0374
経営管理者 (TEL) 095-839-1008

墓地、墓碑一切230万円(先着30基まで)

週刊 **カトリック新聞**

カトリック新聞は、日本カトリック司教団が発行する唯一の週刊全国紙で、今年創刊84年を迎えます。バチカンや、司教団の動向はもちろん、世界や日本の教会の動き、そして皆様からの「声」を掲載しています。

見本紙贈呈いたします。弊社までご連絡ください。

1部158円(本体150円)送料別
購読料(送料・税込)1年9,480円 半年4,740円

〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10
日本カトリック会館5階 **カトリック新聞社**
Tel 03-5632-4432(代) Fax 03-5632-7030
http://www.cwjpn.com

長崎の天主堂 DVD

五島列島の教会堂(I~III)各3,800円
お申し込みはこちらまで
電話: 095-823-0124 FAX: 095-823-0736
http://www.dmkshop.net
有限会社デジタルメディア企画

教会バンコ・祭壇・朗読台・家庭祭壇

浜口木工所

ヨハネ 浜口 知博
〒857-0032 佐世保市宮田町7-7
☎ (0956) 23-1867